

鳥獣関連人材育成研修等について

	名称	概要	対象者	受講者数 (年間延べ人数)	猟具	H27	28	29	30	R1
捕獲の担い手確保	狩猟免許出前教室	狩猟免許の取得を促進し、地域における被害防除に寄与するための教室 【振興局開催】	鳥獣による農林水産被害者 狩猟への関心が高い者	50-200名程度	銃器 わな	○	○	○	○	○
	捕獲従事者育成事業研修	銃器の安全な取扱い等の安全教育及び実猟等の講習 【委託により実施】	捕獲経験の少ない都市部の狩猟者	20名程度	銃器			○	○	○
	捕獲技術講習	捕獲技術の伝承及び人材育成を目的とした研修 【振興局開催】	市町村職員 農業従事者 狩猟者	40-60名程度	銃器	○	○	○	○	○
					わな		○	○	○	○
	ヒグマ捕獲技術者育成捕獲	高度な捕獲技術を伝承するための人材育成捕獲	狩猟者	200-300名程度	銃器	○	○	○	○	○ 予定
アライグマ捕獲技術研修会	捕獲人材の育成・捕獲技術の向上を目的とした研修 【振興局開催】	市町村職員 農業従事者、農協職員 認定鳥獣捕獲等事業者	20-40名程度/回 R1は4回実施予定 (2回開催済み)	わな					○	
事業者	認定鳥獣捕獲等事業者研修	鳥獣保護管理法及び最新のエゾシカの生息状況等に 係る知識向上のための研修	認定鳥獣捕獲等事業者	20事業者程度	-			○	○	○
コーディネーター	コーディネーター養成研修	地域におけるエゾシカの保護管理全般に係るコー ディネーターとしての資質を高めるための養成研修	振興局職員	60名程度	-				○	○
	シカ捕獲認証制度（DCC）レベル1	（一社）エゾシカ協会が開催する左記研修の受講	本庁職員 振興局職員	5名	-					○
	市町村エゾシカ対策担当職員研修会 「DCC基礎コース」	エゾシカ対策に必要な基本的な知識を習得する ための研修 【エゾシカ協会との共催】	市町村職員 振興局職員	40名程度	-					○
	ヒグマ保護管理人材育成研修	ヒグマの総合対策推進に必要な担い手の育成を図る ための人材育成研修	市町村職員 振興局職員 地域自治会	80名程度	-					○